

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学 期
選択科目	2 単位	女性と宗教	山下智子	1 年次	秋

授業のキーワード	人格の尊厳・女性神学・パートナーシップ
授業の概要・目的	聖書の中に登場する女性を選び、結婚・育児の問題、虐待の問題など、現代日本の女性たちが直面しているテーマと関連づけながら、彼女たちの生き方から現代に生きる私たちにとって大切なことを学びます。グループでの話し合いの他、映画や美術作品を鑑賞したりします。
履修のアドバイス・前提科目等	この授業では、解答を性急に求めるのではなく、一人ひとりが自分の体験と関心に照らし合わせてそれを求める過程を重視したいと思います。ひとりひとりの主体的・積極的な参加を望みます。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	オリエンテーション	この講義のねらいと授業の進め方	第 9 講	差別と闘う女	差別に抗ったフェニキアの女（マルコによる福音書 7 章 24-30 節）
第 2 講	女性と宗教性	女性神学の観点から聖書を読む	第 10 講	はじめの結婚	わたしにふさわしい人生のパートナー、エバ（創世記 2 章 18-24 節）
第 3 講	女性の生涯発達とライフサイクルの変化	女性の一生を発達心理学の観点から見る	第 11 講	家事に忙しい女	姉妹マルタとマリアの選択（ルカによる福音書 10 章 38-42 節）
第 4 講	旧約聖書の中の女性たち	旧約聖書に登場する女性たちの生き方とその時代背景	第 12 講	妊娠と出産	イエスの母マリア（ルカによる福音書 1 章 26-38 節、46-56 節）
第 5 講	新約聖書の中の女性たち	新約聖書に登場する女性たちとイエスとの関わり	第 13 講	子育てをする女	女奴隷ハガル（創世記 16 章 1-16 節、21 章 1-21 節）
第 6 講	悲嘆の中にある女	イエスの頭に香油を注いだベタニアの女（マルコによる福音書 14 章 3-9 節）	第 14 講	女性のリーダーシップ	女性預言者ミリアムの闘い（出エジプト記・民数記）
第 7 講	虐待された女	「罪深い」と言われた女（ルカによる福音書 7 章 36-50 節）	第 15 講	まとめ・期末試験	
第 8 講	孤独な女	心の渇きをいやされたサマリヤの女（ヨハネによる福音書 4 章 4-42 節）	評 価 方 法		レポート（40%）発表（30%）授業への積極的参加度（15%）出席状況（15%）
備 考 (関連する資格・試験等)					
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
日本聖書協会編『新共同訳旧新約聖書』			絹川久子『女性の視点で聖書を読む』日本基督教団出版局、1995 年 横田幸子『イエスと呼応しあった女たち－女性の目で聖書を読みなおす』新教出版社、1995 年 長島世津子『パートナーシップ－キリスト教的女性学』門土社、1999 年		